

平成 28 年度の主な取組の現状 (公私連携の主な取組)

教育委員会

スクールソーシャルワーカーの配置

児童生徒の貧困、いじめ、不登校、中途退学等の課題に対応するため、SSWを県立学校や市町村に配置し、複雑化する家庭環境を背景にした児童生徒が抱える問題への対応充実を図る。

また、関係者との連絡協議会や育成研修を実施し、事業の充実を図るとともに、スーパーバイザーを配置し、SSWに対し適切な援助を行う。

県立高等学校への配置（H27：3名 H28：5名）

私立学校からの要望により配置校の校長が派遣

- ・鳥取緑風...青谷
- ・鳥取湖陵...鳥取東、鳥取西、鳥取商業、鳥取工業、岩美、八頭、智頭農林
(私立：鳥取敬愛、鳥取城北、青翔開智)
- ・倉吉東...倉吉西、倉吉農業、倉吉総合産業、鳥取中央育英
(私立：倉吉北、湯梨浜)
- ・米子白鳳...日野
- ・境港総合技術...米子東、米子西、米子、米子南、米子工業、境
(私立：米子北、米子北斗、米子松陰)

現在、境港総合技術のSSWが欠員となっているため、その確保に向けて対応中。

いじめ・不登校総合対策センター

スーパーバイザーの配置（H28～）

SSWや対応困難な事例に対する支援を行う。

市町村への配置支援（15市町村31名（うち欠員3名））

県立特別支援学校への配置（H27：1名 H28：3名）

- ・白兔養護学校...鳥取盲学校、鳥取聾学校、鳥取養護学校
- ・倉吉養護学校...琴の浦高等特別支援学校
- ・米子養護学校...皆生養護学校

LD等専門員の配置

発達障がいのある又は可能性のある生徒及び教職員、保護者等への相談活動や理解啓発を行うとともに、学校に出かけて特別支援教育の校内支援体制の充実に向けた支援を行うため、LD等専門員を配置する。

【県立高校・私立学校を担当するLD等専門員の配置場所】

特別支援教育課、いじめ・不登校総合対策センター、東・中・西部教育局

グローバルリーダーズキャンパス

世界トップクラスの海外大学である米国スタンフォード大学と連携し、県内高校生向けの遠隔講座を開設することにより、幅広い国際感覚を身につけ、世界を視野に入れて活躍する高い意欲と志を持った人材の育成を図る。

| | |
|--------|--|
| 実施期間 | 8月下旬～翌3月下旬 |
| 講座のテーマ | シリコンバレーと起業家精神 / 日本人の米国への移民 / 様々な国の高校と教育 / まんが(アニメ)文化 / 今後の日米関係の課題 ほか |
| 対象生徒 | 高校生、特別支援学校高等部生徒、高等専門学校生徒 25名程度 現在、私学も含めて受講生徒を募集中 |
| 会場校 | 青翔開智高校(東部)、倉吉東高校(中部)、米子東高校(西部) |

現在、スタンフォード大学と調整中

学校連携チャレンジ・サポート事業（私学にも参加を呼び掛けしている主なもの）

学校の枠を超え、生徒同士が切磋琢磨しながら、進路実現に向けて学習意欲を高め、学力の向上を図る。

【平成28年度】

| 実施校名 | 細事業名 | 連携学校 | 概要 | 私立高校参加 |
|--------|-----------------|------------|------------------------------------|-------------|
| 鳥取商業高校 | 商業教育フォーラム | 全国商業系学科の高校 | ・全国の商業高校生との交流 ・発表・シンポジウム等 | 周知予定 |
| 倉吉東高校 | 3校合同東京大学対策講座 | 鳥取西、米子東 | 東京大学志望者に対する2次試験対策講座 | 周知予定 |
| 倉吉東高校 | 1年生超難関大学志望者学習研修 | 鳥取西、米子東 | 超難関大学を志望する1年生に対して予備校講師が授業を実施 | 周知予定 |
| 米子東高校 | 科学を創造する人財育成事業 | 鳥取県、島根県の高校 | ・最先端の科学に関する講演 ・数学コンテスト ・科学実験 | 周知予定 |
| 米子高校 | マンガの描き方講習会 | 西部地区の高校 | 専門家を招聘してマンガの描き方に関する講演・演習を実施 | 周知したが、参加なし。 |

【平成27年度】

| 実施校名 | 細事業名 | 連携学校 | 概要 | 私立高校参加 |
|--------|---------------|------------|------------------------------------|------------------------------|
| 鳥取商業高校 | 商業教育フォーラム | 全国商業系学科の高校 | ・全国の商業高校生との交流 ・発表・シンポジウム等 | 周知したが、参加なし |
| 倉吉東高校 | 3校合同東京大学対策講座 | 鳥取西、米子東 | 東京大学志望者に対する2次試験対策講座 | 鳥取城北高校（1名） |
| 米子東高校 | 科学を創造する人財育成事業 | 鳥取県、島根県の高校 | ・最先端の科学に関する講演 ・数学コンテスト ・科学実験 | 周知したが、参加なし （H26は鳥取城北9名参加） |
| 米子高校 | マンガの描き方講習会 | 西部地区の高校 | 専門家を招聘してマンガの描き方に関する講演・演習を実施 | 米子松蔭高校（2名） |

土曜授業等実施事業（私学にも参加を呼び掛けしている主なもの）

土曜日において、生徒にこれまで以上に豊かな教育環境を提供し、その成長を支えるため、土曜授業の実施に取り組むとともに、土曜日の特性を活かして、学校と地域が連携した多様な学習や体験活動等の機会の充実に取り組む。

【平成28年度】

| 実施校名 | 細事業名 | 概要 | 私立高校参加 |
|--------|-----------------------|----------------------------|-------------|
| 智頭農林高校 | 地域と連携した取組 | 板井原集落の保存と活性化、演習林での野鳥の生態調査等 | 依頼があれば参加可能 |
| 米子東高校 | ふるさと鳥取学講座 | 妻木晩田遺跡、山陰海岸ジオパーク、鳥の劇場等を見学 | 周知する。 |
| 米子西高校 | リサーチリテラシー育成事業 | 大山や米子水鳥公園でフィールドワークを実施 | 西部の高校に周知を検討 |
| 米子西高校 | 地域と連携した地域学習「ベイセイよなご塾」 | 米子の歴史・政治・経済等を学ぶ | 西部の高校に周知を検討 |

【平成27年度】

| 実施校名 | 細事業名 | 概要 | 私立高校参加 |
|-------|-----------|--------------------------|------------|
| 米子東高校 | ふるさと鳥取学講座 | 妻木晩田遺跡、奥大山ブナ林、米子水鳥公園等を見学 | 周知したが、参加なし |

【その他】

鳥取発!高校生グローバルチャレンジ事業

グローバル化に対応できるよう留学などの海外体験を通じて、柔軟な思考力や豊かな表現力を持ち、国際社会で活躍する人材を育成する。

| 事業名等 | 直近の私立高校の活用状況 |
|----------------------------------|-------------------|
| 高校生海外体験支援事業 (1/2補助:上限20万円) | H26:5名支援、H27:なし |
| 高校生留学支援事業(上限30万円) | H26:11名支援、H27:なし |
| 世界で学ぶ!高校生海外体験推進事業 (韓国・シンガポール) | H26:2名派遣、H27:2名派遣 |

科学の甲子園鳥取県大会

「科学の甲子園」全国大会出場をかけた科学の競技会。優勝チームを対象にした「強化セミナー」を実施。

- ・私学にも毎年周知しており、平成26、27年度は湯梨浜高校から1チーム参加。平成27年度は同校のチームが総合3位に入賞

とっとり夢プロジェクト事業

創造力とチャレンジ精神を持った高校生の自由な発想での主体的な企画・活動を支援することにより、高校生の自主性や個性を伸ばすとともに、学校や地域の活性化につなげる。(1企画に100万円を補助)

- ・平成27年度は6企画の応募があり、3企画(鳥取西高1、米子高専2)を採択。
- ・私学にも毎年周知しているが、これまで私学からの応募なし

鳥取県高校生理数課題研究等発表会

数学、理科に関する探究活動を推進するための理数系の優秀研究の発表会を実施。

- ・私学にも毎年周知しているが、私学からの参加はなし。

グローバルサイエンスキャンパス

JST(科学技術振興機構)が国際的に活躍する次世代の科学技術人材を輩出するため、大学を中心に教育委員会と連携して設立するキャンパスで、高校生に対する国際的科学技術人材育成プログラムの開発・実施(海外派遣あり)を行うもの。

- ・平成26年度から岡山大学、平成27年度から大阪大学と広島大学が、グローバルサイエンスキャンパスに採択され、鳥取県の高校生への参加募集について県内高校全てに周知。
- ・私学にも毎年周知しているが、私学からの参加者はなし。